

令和 7 年度の公共建築物等における県産材利用事例

目次

建 築 物 木の良さ実感！

教育

沼津市立第四小学校新校舎	(沼津市)	4
沼津商業高等学校校舎棟	(静岡県(教育委員会教育施設課))	4
焼津中央高等学校管理教室棟	(静岡県(教育委員会教育施設課))	5
するが視覚総合特別支援学校管理教室棟	(静岡県(教育委員会教育施設課))	5

児童・福祉

ゆりかご西クラブ・ゆりかもめ A1、A2	(静岡県(健康福祉部こども未来課))	6
生命の樹保育園	(静岡県(健康福祉部こども未来課))	6
明倫小学校放課後児童クラブ	(静岡県(健康福祉部こども未来課))	7
21 世紀第 1・第 2 児童クラブ	(静岡県(健康福祉部こども未来課))	7
(仮称)まなざし児童発達支援事業所	(静岡県(健康福祉部障害者政策課))	8
ケアセンターきらめき	(静岡県(健康福祉部障害者政策課))	8
なでしこ	(静岡県(健康福祉部障害者政策課))	9

観光・交流施設

黄金崎クリスタルパーク体験工房	(西伊豆町)	9
ひなた公園管理棟	(伊豆市)	10
道の駅「そらっと牧之原」	(牧之原市)	10
水戸島上区公会堂(富士市)	(富士市)	11
豊田地域交流センター	(焼津市)	11
富士根交流センター	(富士宮市)	12
スズキ歴史館	(浜松市)	12
別邸はまりん	(浜松市)	13

庁舎等

県営住宅佐鳴湖団地 B2 棟・B3 棟・C2 棟	(静岡県(くらし・環境部公営住宅課))	13
--------------------------	---------------------	----

県営住宅原団地 1 号棟・2 号棟・3 号棟	(静岡県(くらし・環境部公営住宅課))	14
島田警察署六合交番	(静岡県(警察本部施設課))	14

工 作 物 自然との調和 1

遊木の森木製ステージ	(静岡県(くらし・環境部環境ふれあい課))	15
榛原ふるさとの森転落防止柵	(静岡県(くらし・環境部環境ふれあい課))	15
県立森林公園吊橋(空の散歩道)	(静岡県(くらし・環境部環境ふれあい課))	16
県立森林公園スポーツ広場木橋	(静岡県(くらし・環境部環境ふれあい課))	16
天竜の森丸太階段	(静岡県(くらし・環境部環境ふれあい課))	17
焼津市ターントクルこども館	(焼津市)	17
道の駅「そらっと牧之原」パンフレットラック等	(牧之原市)	18
川根本町役場記載台等	(川根本町)	18
磐田市向陽学府小中一体校 備品消耗品	(磐田市)	19
掛川市庁舎カウンター等	(掛川市)	19

土 木 施 設 自然との調和 2

根固工	(静岡県(静岡土木事務所))	20
木工沈床工	(静岡県(浜松土木事務所天竜支局))	20
仮設防護柵工	(静岡県(浜松土木事務所天竜支局))	21
高耐久性木製枠工	(静岡県(東部農林事務所))	21
上部工(束柱・笠木・敷板)	(島田市)	22
木製校倉式ダム工(垂直壁)	(静岡県(賀茂農林事務所))	22
木製残存型枠工	(静岡県(東部農林事務所))	23
木製残存型枠工	(静岡県(東部農林事務所))	23
木製残存型枠工	(静岡県(富士農林事務所))	24
木製残存型枠工	(静岡県(中部農林事務所))	24
丸太筋工	(静岡県(中部農林事務所))	25

目 次

木製残存型枠工	(静岡県(志太榛原農林事務所))	25
木製残存型枠工	(静岡県(志太榛原農林事務所))	26
マルチング材敷均し	(静岡県(中遠農林事務所))	26
木製柵工、筋工		
	(静岡県(西部農林事務所天竜農林局))	27
木製残存型枠工		
	(静岡県(西部農林事務所天竜農林局))	27
木製残存型枠工	(松崎町)	28
林道北箱根山線ガードレール修繕	(三島市)	28
木柵工	(静岡県(中部農林事務所))	29
木柵工	(島田市)	29
簡易木製構造物(丸太積み土留め)		
	(静岡県(東部農林事務所))	30
丸太筋工	(静岡県(中遠農林事務所))	30
丁張・境界表示杭		
	(静岡県(志太榛原農林事務所))	31
工事看板	(静岡県(中部農林事務所))	31
工事案内看板	(静岡県(企業局西部事務所))	32
安全施設	(静岡県(企業局西部事務所))	32
安全施設	(静岡県(企業局西部事務所))	33

※事業実施主体が民間の場合は、県所管課を記載



【写真】建物外観

所在地	沼津市御幸町4ー1
延べ面積・階数	2245.1㎡・地上3階
用途・用途地域	小学校、児童福祉施設等・第1種住居地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和4年9月～令和6年3月・令和6年10月～令和8年3月
設計費	49,437千円
建設費(建物部分)	580千円(0.3千円/㎡)
構造形式	RC造 一部S造(渡り廊下)
県産材利用量	0.1㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
特徴	児童用の物入造作棚と柱のコーナーガードに県産木材を使用した。



【写真】放課後児童クラブA



【写真】放課後児童クラブB

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.001未満㎡/㎡



【写真】建物外観

所在地	駿東郡清水町徳倉 地内
延べ面積・階数	9,504㎡・地上5階
用途・用途地域	学校・一種中高専、二種住居、指定なし
防・耐火上の要件	指定なし・耐火建築物
設計・施工期間	令和3年1月～令和4年3月・令和4年10月～令和8年2月
設計費	160,292千円
建設費(建物部分)	4,446,586千円(468千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	23.7㎡(樹種:ヒノキ)
特徴	普通教室・選択室・校長室の床フローリングに県産材を使用。生徒ホールに県産材木ルーバーを使用。



【写真】教室



【写真】生徒ホール

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

焼津中央高等学校 管理教室棟

発注	静岡県財務部建築工事課
設計	株式会社金丸建築設計事務所
施工	株式会社橋本組
木材供給	土井商店



【写真】 玄関

所在地	焼津市小土 地内
延べ面積・階数	4,319㎡・地上4階
用途・用途地域	学校・1種住居、第2種中高層住居専用
防・耐火上の要件	防火地域・耐火建築物
設計・施工期間	令和4年1月～令和5年2月・令和6年3月～7年9月
設計費	81,400千円
建設費(建物部分)	1,622,841千円(375千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	9.1㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	教室の腰壁に県産スギ材、巾木にヒノキ材を採用した。



【写真】 教室

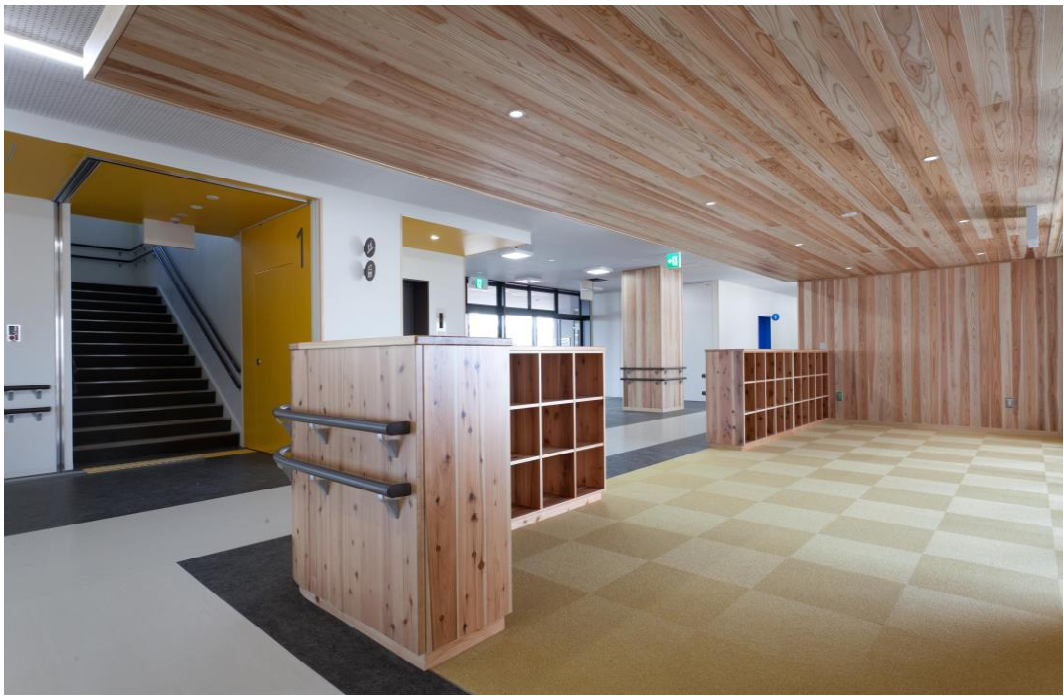


【写真】 生徒ホール

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

するが視覚総合特別支援学校
管理教室棟

発注	静岡県財務部建築工事課
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	平井工業株式会社
木材供給	平松材木店、土井商店、まるいチップ



【写真】 オープンスペース

所在地	静岡市駿河区曲金 地内
延べ面積・階数	4,638㎡・地上4階
用途・用途地域	学校・準工業地域
防・耐火上の要件	指定なし・耐火建築物
設計・施工期間	令和4年9月～令和6年1月・令和6年10月～令和8年3月
設計費	112,992千円
建設費(建物部分)	1,221,438千円(263千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	25.1㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
特徴	各階の校舎の中心部に設けたオープンスペースの天井・壁に杉ルーバー・羽目板を採用し、木の温かみを感じる生徒同士の交流空間とした。



【写真】 教室



【写真】 会議室

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.005㎡/㎡

建築物

ゆりかご西クラブ・ゆりかもめA1,A2

発注	社会福祉法人 嬰育会
設計	株式会社 大宇根建築設計事務所
施工	近藤建設工業株式会社
木材供給	株式会社 カワイ



【写真】 1階学童室

所在地	焼津市塩津字興平田
延べ面積・階数	374.3㎡・地上2階
用途・用途地域	児童福祉施設・第一種住居地域
防・耐火上の要件	22条地域・その他の建築物
設計・施工期間	令和6年1月～令和7年7月・7年8月～8年3月
設計費	15,133千円
建設費(建物部分)	110,000千円(293千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	3.8㎡(樹種:ヒノキ)
特徴	県産ヒノキのフローリングと腰壁により温かみのある親しみやすい設えとした。



【写真】 2階学童室



【写真】 外観

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

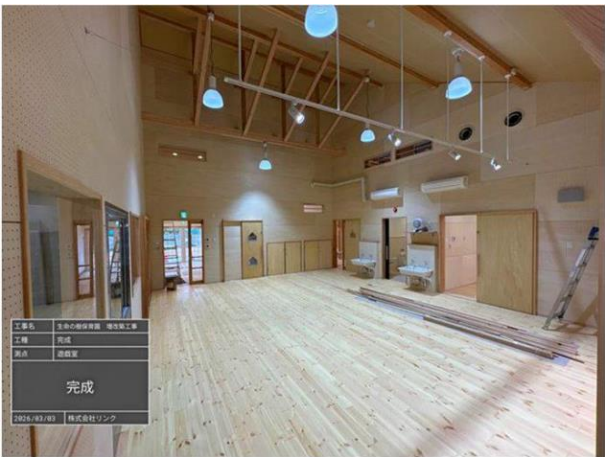
生命の樹保育園

発注	社会福祉法人 生命の樹会
設計	株式会社 ランドデザイン
施工	株式会社 リンク
木材供給	鹿島木材 株式会社



【写真】 建物外観

所在地	浜松市中央区神ヶ谷町8284
延べ面積・階数	687.3㎡・地上1階
用途・用途地域	保育所・指定なし(市街化調整区域)
防・耐火上の要件	指定なし・その他建築物
設計・施工期間	R6年9月～R8年3月・R7年8月～R8年3月
設計費	14,697千円
建設費(建物部分)	301,143千円(438千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	5.0㎡(樹種:スギ)
特徴	木造とし、木質化に努めた。可能な限り国産材(県産材)を使用した。



【写真】 遊戯室



【写真】 3歳児保育室

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.007㎡/㎡

明倫小学校放課後児童クラブ

発注	発注者名	小山町
設計	設計者名	小山町
施工	施工者名	大幸建設株式会社
木材供給	小寺製材所	



【写真】建物外観

所在地	小山町菅沼630-1
延べ面積・階数	174.9㎡・地上1階
用途・用途地域	放課後児童クラブ・1種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	R7年10月～R7年11月・R7年12月～R8年3月
設計費	0千円(担当職員(一級建築士)による設計の為)
建設費(建物部分)	20,746千円(119千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	5.0㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	既存建物と一体感を持たせた。



【写真】増築部分



【写真】増築部分(内側)

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.029㎡/㎡

21世紀第1・第2児童クラブ

発注	富士宮市
設計	富士宮市
施工	株式会社大石組
木材供給	株式会社マルダイ、ニシド工業株式会社



【写真】建物外観

所在地	富士宮市大岩
延べ面積・階数	332.4㎡・地上2階
用途・用途地域	児童福祉施設・市街化調整区域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	令和6年5月～令和7年1月・令和7年6月～令和8年2月
設計費	7,355千円
建設費(建物部分)	136,499千円(410千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	1.2㎡(樹種:ヒノキ)
特徴	プレイルーム腰壁には県産材ヒノキを、事務室カウンターにはフジヒノキメイドを使用しました。



【写真】室内



【写真】室内

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡



【写真】建物内部

所在地	掛川市中宿
延べ面積・階数	212.4㎡・地上1階
用途・用途地域	発達支援施設・第二種住居専用地域
防・耐火上の要件	準防火地域・準耐火建築物
設計・施工期間	令和7年7月～令和8年2月
設計費	5,140千円
建設費(建物部分)	93,769千円(441千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	33.3㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	自然材をふんだんに使用し、直射日光を和らげる為の反射ガラス・障子を使用しました。在来工法で大工仕事も生かせる建物にした



【写真】構造



【写真】建物外観

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.16㎡/㎡



【写真】建物内部

所在地	島田市金谷扇町
延べ面積・階数	298.4㎡・地上1階
用途・用途地域	児童福祉施設等・第一種住居地域
防・耐火上の要件	指定無し
設計・施工期間	令和7年9月～令和8年2月
設計費	4,460千円
建設費(建物部分)	109,150千円(366千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	39.6㎡(樹種:ヒノキ・スギ・マツ)
特徴	自然豊かな牧の原台地の四季を感じ地域と共存する施設。架構形式は、筋違い、面材耐力壁を併用し、在来軸組工法による木造。



【写真】構造



【写真】腰壁仕上

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.13㎡/㎡

発注	社会福祉法人福浜会
設計	(有)エマ建築設計事務所
施工	松村建設(株)
木材供給	天龍木材(株)



【写真】 建物内部

所在地	磐田市大原字皿子
延べ面積・階数	218.6㎡・地上1階
用途・用途地域	身体障害グループホーム・指定なし
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	令和7年6月～令和8年2月
設計費	3,438千円
建設費(建物部分)	84,548千円(386千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	6.8㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	母屋・棟木・小屋束・垂木・破風・鼻隠し等 県産材を使用した。



【写真】 小屋組



【写真】 木製棚

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.03㎡/㎡

発注	西伊豆町
設計	株式会社 蒼設計
施工	河津・国本特定建築工事共同企業体
木材供給	株式会社 永谷



【写真】 体験工房外観

所在地	賀茂郡西伊豆町宇久須地内
延べ面積・階数	69.6㎡・地上1階
用途・用途地域	観光体験施設・国立公園
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	令和7年9月～令和8年3月
設計費	57, 794千円
建設費(建物部分)	57, 200千円(822千円/㎡)
構造形式	一部木造(小屋組)
県産材利用量	12.4㎡(樹種:スギ)
特徴	所在地は国立公園内であり、県産材を利用することで周囲の景観との調和を図った。



【写真】 屋根 野地板



【写真】 プレカット施工状況

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.179㎡/㎡



【写真】 建物外観

所在地	伊豆市日向
延べ面積・階数	742.3㎡・地上2階
用途・用途地域	地方公共団体の支所庁又は支所・特定用途制限地域
防・耐火上の要件	建築基準法22条区域・準耐火建築物
設計・施工期間	R5年8月～R6年9月・R年9月～R7年10月
設計費	27,390千円
建設費(建物部分)	221千円(37千円/㎡)
構造形式	木造一部S造
県産材利用量	25.2㎡(樹種:スギ)
特徴	壁、天井板、窓枠、建具等の一部に県産材を使用した。



【写真】 内観

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.034㎡/㎡



【写真】 建物外観

所在地	牧之原市坂部
延べ面積・階数	1,003㎡・地上1階
用途・用途地域	用途指定なし
防・耐火上の要件	法22条地域内
設計・施工期間	R5年6月～R6年3月・R6年3月～R7年3月
設計費	34,846千円
建設費(建物部分)	946,869千円(944千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	14.7㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	茶畑のうねをイメージした流線形の屋根形状で、内部天井仕上げ及び軒天幕板に県産材を多く使った温もりの感じられる施設



【写真】 屋内内観(産地直売所棟)



【写真】 屋外軒天

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.015㎡/㎡

水戸島上区公会堂(富士市)

発注	富士市水戸島上区
設計	有限会社佐藤設計
施工	影山建設株式会社
木材供給	有限会社まるいチップ工業



【写真】 建物外観

所在地	富士市水戸島
延べ面積・階数	134.7㎡・地上1階
用途・用途地域	水戸島上区公会堂
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	令和7年8月～令和8年1月
設計費	—
建設費(建物部分)	—
構造形式	木造
県産材利用量	19.8㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	床材に富土地域産材を取り入れ、地域木材の使用を示す看板を設置することで、施設利用者の地域産材への関心を高める普及啓発に努めている。



【写真】 床材に富土地域産材を活用



【写真】 地域木材使用看板

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.15㎡/㎡

豊田地域交流センター

発注	発注者名 焼津市
設計	設計者名 株式会社水野建築事務所
施工	施工者名 戸崎建設株式会社
木材供給	株式会社スカイ



【写真】 建物外観

所在地	焼津市小土
延べ面積・階数	1497.1㎡・地上2階
用途・用途地域	地域交流センター・第一種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	地域指定無し・耐火要件無し
設計・施工期間	令和5年3月～令和6年3月・令和6年9月～令和8年4月
設計費	52,338千円
建設費(建物部分)	—
構造形式	混構造(RC造+S造+木造)
県産材利用量	32.1㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
特徴	主要構造には鉄筋コンクリート造を採用し、一部の構造に鉄骨造・木造を混ぜ合わせることで近年の木材利用を促進させ、大スパンにも対応可能な自由度の高い建築物となっている。



【写真】 ホール



【写真】 カウンター

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.021㎡/㎡

富士根交流センター

発注	富士宮市
設計	富士宮市
施工	株式会社大石組
木材供給	有限会社まるいチップ工業



【写真】建物外観

所在地	富士宮市大岩
延べ面積・階数	1236.2㎡・地上2階
用途・用途地域	公民館・市街化調整区域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	(設計)令和2年5月～令和3年12月(再設計)令和5年8月～令和6年2月(施工)令和6年10月～令和7年11月
設計費	31,362千円
建設費(建物部分)	858,869千円(694千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	29.7㎥(樹種:ヒノキ)
特徴	エントランスホール内の壁、天井及び歩廊の天井に、フジヒノキメイドの木製ルーバーを使用しました。集会室の壁にフジヒノキメイドの羽目板を使用しました。



【写真】内観



【写真】内観

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎥/㎡	0.02㎥/㎡

スズキ歴史館

発注	スズキ(株)
設計	不明
施工	(有)アラン
木材供給	永田木材(株)、(株)キシル



【写真】受付正面

所在地	浜松市中央区増楽町1301
延べ面積・階数	—
用途・用途地域	—
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	—
設計費	—
建設費(建物部分)	—
構造形式	—
県産材利用量	8.5㎥(樹種:スギ、ヒノキ)
特徴	スズキ歴史館リニューアル工事での利用。県産スギ材を使った天井装飾用家具と県産ヒノキ材を使った什器により個性的であたたかみのある空間を創出した。

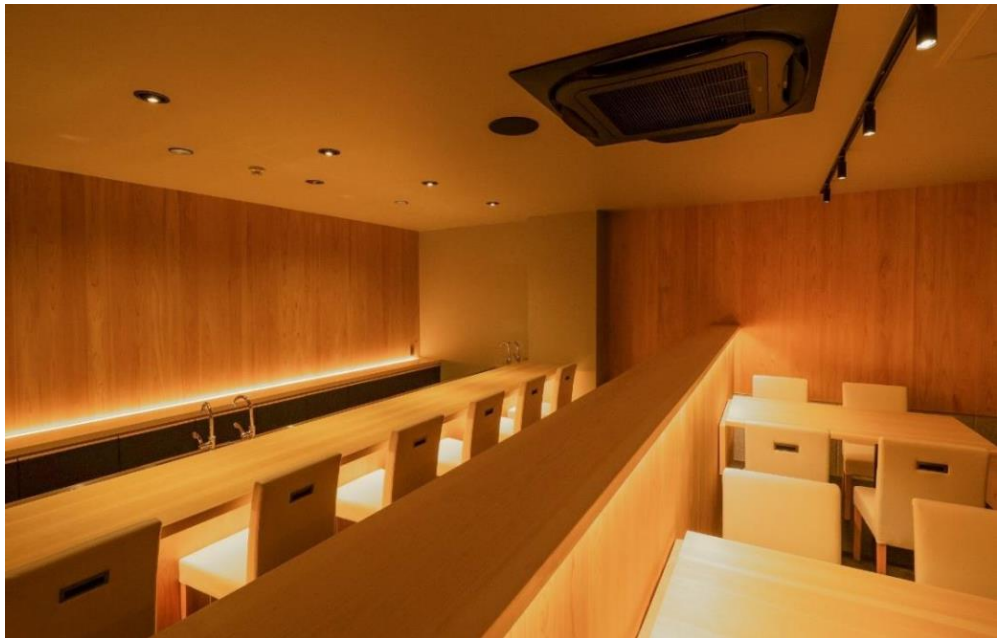


【写真】シンボル車両周辺の様子



【写真】内部の様子

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	- ㎥/㎡	- ㎥/㎡



【写真】 カウンターとその周辺

所在地	浜松市中央区田町325-6
延べ面積・階数	—
用途・用途地域	—
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	—
設計費	—
建設費(建物部分)	内装工事費13,590千円
構造形式	—
県産材利用量	使用面積58.0㎡(樹種:ヒノキ)
特徴	県産ヒノキ材を内装にふんだんに使い、木のぬくもりが感じられるダイニングバー空間を創出した。



【写真】 個室

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	- ㎡/㎡	- ㎡/㎡



【写真】 建物外観

所在地	浜松市中央区佐鳴台3丁目地内
延べ面積・階数	B2・B3棟:4,633.2㎡、C2棟:3,065.4㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・1種中高層住居／1種住居
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和6年1月～令和6年7月・令和6年8月～令和7年11月
設計費	65,287千円
建設費(建物部分)	2,410,818千円(313千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	469.9㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
特徴	玄関の壁等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【写真】 内装



【写真】 内装

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.061㎡/㎡

建築物

県営住宅原団地1号棟・2号棟・3号棟

発注	静岡県
設計	原まちシンビオスペース(株)
施工	原まちシンビオスペース(株)
木材供給	日本住宅パネル工業協同組合・鹿島木材(株)・(株)フジイチ



【写真】建物外観

所在地	沼津市大塚字大坪978の一部
延べ面積・階数	1・2・3号棟:9,719.5㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・2種中高層住居
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和6年7月12日～令和7年12月10日
設計費	73,323千円
建設費(建物部分)	2,936,200千円(302千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	565.3㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
特徴	玄関やキッチンの天井等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【写真】内装



【写真】内装

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.058㎡/㎡

建築物

島田警察署 六合交番

発注	静岡県
設計	石川一級建築士事務所
施工	尾坂工務店・大井建設JV
木材供給	有限会社平松材木店

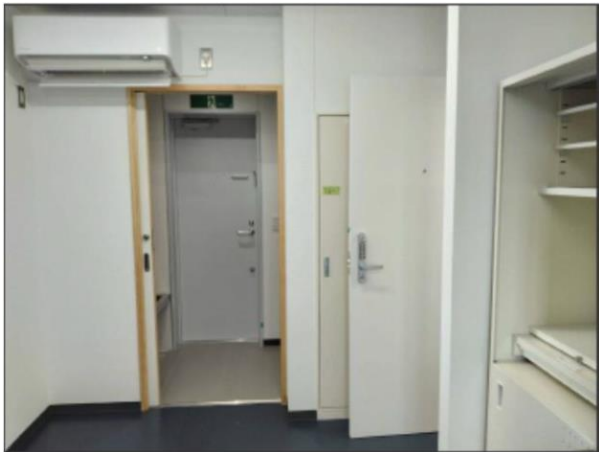


【写真】内観

所在地	島田市道悦4丁目119-3
延べ面積・階数	91.5㎡・地上2階
用途・用途地域	交番
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	6年6月～6年10月・7年4月～7年9月
設計費	4,070千円
建設費(建物部分)	72,856千円(796千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	1.3㎡(樹種:ヒノキ)
特徴	擁壁部に羽目板を施行した



【写真】内観



【写真】内観

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.012㎡/㎡

遊木の森 木製ステージ



【写真】 木製ステージ全景

事業名	令和7年度庁舎維持補修遊木の森木製ステージ更新工事
所在地	静岡市駿河区古宿
県産材使用量	0.6㎡(樹種:ヒノキ)
事業費	944千円
事業主体	静岡県(経済産業部中部農林事務所)
特徴	耐久性が求められる屋外使用のため、加圧防腐処理した県産ヒノキ材を使用し、施工後にビス止め箇所を中心に更に防腐剤を塗布した。自然ふれあい施設内のため色は天然色とした。



【写真】 土台部分の状況



【写真】 ビス止めくぎキャップ

榛原ふるさとの森 転落防止柵



【写真】 転落防止柵設置状況

事業名	令和7年度観光施設整備事業費榛原ふるさとの森整備工事
所在地	牧之原市切山
県産材使用量	1.2㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	3,160千円
事業主体	静岡県(経済産業部志太榛原農林事務所)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、施設内の転落防止柵に静岡県産スギ、ヒノキを使用し、自然ふれあい施設にふさわしい仕上がりとした。

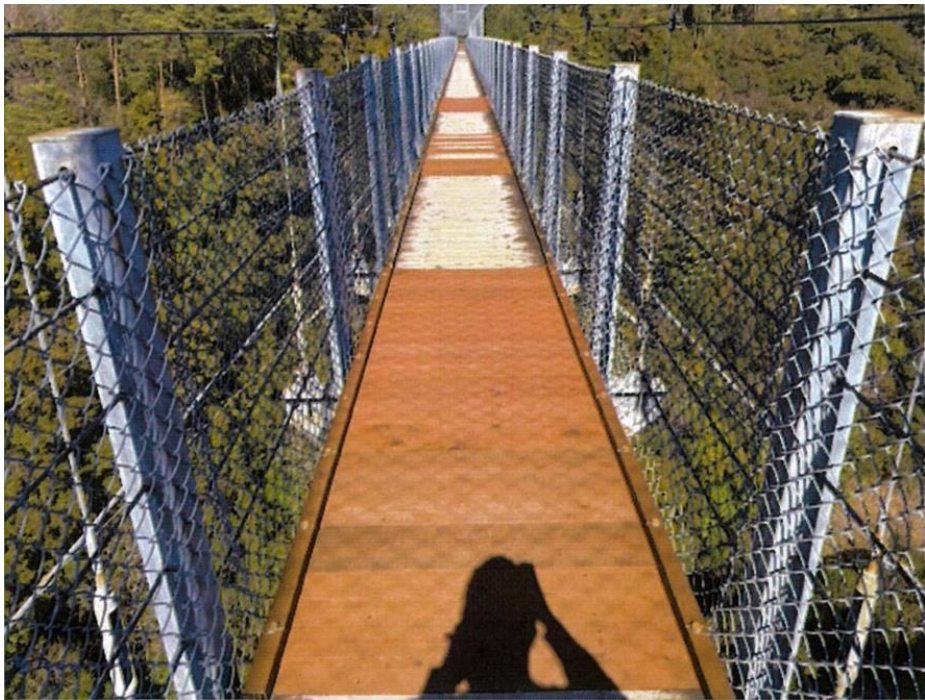


【写真】 転落防止柵設置状況

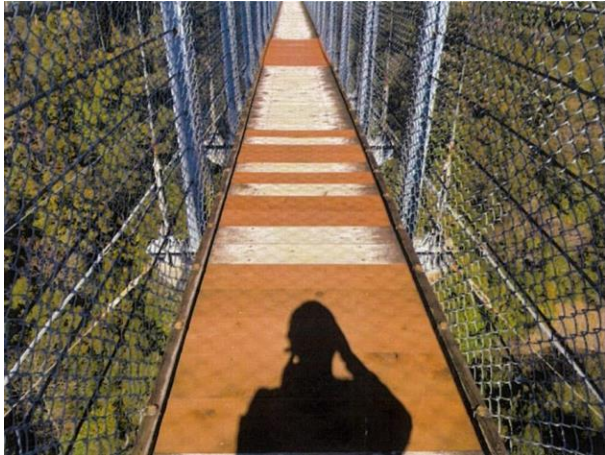


【写真】 転落防止柵設置状況

県立森林公園 吊橋(空の散歩道)



【写真】 吊橋床板交換



【写真】 吊橋床板交換(別箇所)

事業名	令和7年度県立森林公園吊橋床板修繕工事
所在地	浜松市浜名区根堅
県産材使用量	0.2㎡(ヒノキ)
事業費	297千円
事業主体	静岡県(経済産業部西部農林事務所)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、床板に静岡県産ヒノキを使用し、森林公園にふさわしい仕上がりとした。

県立森林公園 スポーツ広場木橋



【写真】 木橋柵修繕(遠景)



【写真】 木橋柵修繕(近景)

事業名	令和7年度県立森林公園スポーツ広場木橋修繕工事
所在地	浜松市浜名区尾野
県産材使用量	0.1㎡(スギ)
事業費	77千円
事業主体	静岡県(経済産業部西部農林事務所)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、木橋の手摺り柵に静岡県産ヒノキを使用し、森林公園にふさわしい仕上がりとした。

天竜の森 丸太階段



【写真】 丸太階段

事業名	天竜の森 丸太階段取替
所在地	浜松市天竜区春野町豊岡
県産材使用量	3.8㎡(スギ)
事業費	1,889千円
事業主体	静岡県(経済産業部西部農林事務所天竜農林局)
特徴	老朽化した丸太階段の取替に静岡県産スギを使用し、自然ふれあい施設にふさわしい仕上がりとした。

焼津市ターントクルこども館



【写真】 木のおおうなばら



【写真】 赤ちゃん木育ひろば

施設名	焼津市ターントクルこども館
所在地	焼津市栄町5丁目地内
県産材使用量	1.8㎡(樹種:ヒノキ)
事業費	2,772千円
事業主体	焼津市(こども未来部子育て支援課)
特徴	焼津の海を表現した木のおおうなばらにおよそ8万5千個、赤ちゃん木育ひろばに8千個の大井川流域材ヒノキのたまごが使用されている。うち、2万個を入れ替え。

道の駅「そらっと牧之原」 パンフレットラック等



【写真】 パンフレットラック

事業名	道の駅「そらっと牧之原」県産材備品購入
所在地	牧之原市坂部
県産材使用量	0.5㎡(樹種:ヒノキ)
事業費	2,372千円
事業主体	牧之原市(産業経済部お茶特産課)
特徴	施設内の県産材利用(天井仕上)とマッチングし、屋内外景観にも配慮した利用者の憩いの場となる場所に温もりのある配置とした。



【写真】 屋外ベンチ



【写真】 サイクルラック

川根本町役場 記載台等



【写真】 全体写真(記載台・待合用ベンチ・ミーティングテーブル 他)

事業名	令和7年度森林環境譲与税事業役場庁舎内(1Fロビー)什器購入
所在地	川根本町上長尾
県産材使用量	1.0㎡(樹種:ヒノキ)
事業費	3,960千円
事業主体	川根本町
特徴	森林、お茶の色であるグリーンをイメージした色合いと地元産材(川根本町産材)、県産材を使用し、温かみのある質感や手触りを意識して製作した。

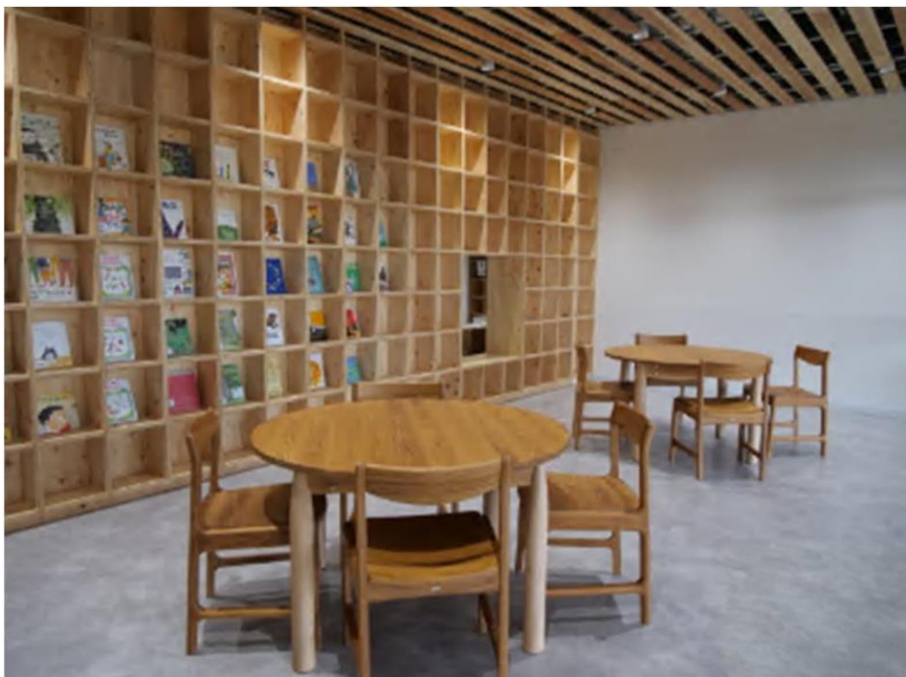


【写真】 ミーティングテーブル・パーティション



【写真】 待合用ベンチ

磐田市向陽学府小中一体校 備品消耗品



【写真】 オープンスペース

事業名	磐田市向陽学府小中一体校 備品消耗品
所在地	磐田市向笠竹之内
県産材使用量	9.0㎡(樹種:スギ)
事業費	27,889千円
事業主体	磐田市(教育部学校づくり整備課)
特徴	新校舎棟新築工事に伴い什器に県産材を利用した。 図書室とランチルームの家具には、天竜スギを使用しており、木質化により温かみのある空間を演出している。



【写真】ランチルーム



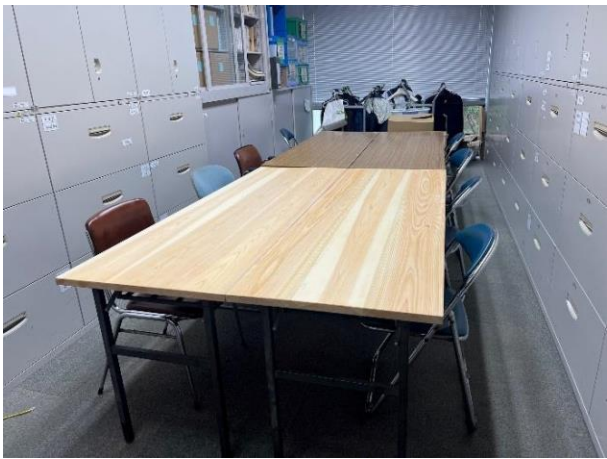
【写真】 中学校職員室

掛川市庁舎 カウンター等



【写真】 農林課カウンター

事業名	木質化事業
所在地	掛川市
県産材使用量	0.1㎡(樹種:ヒノキ)
事業費	332千円
事業主体	掛川市(産業経済部農林課)
特徴	老朽化したカウンターやテーブルの天板を掛川産ヒノキに取り換え。



【写真】 打合せテーブル



【写真】 根固工完成

事業名	令和6年度二級河川興津川6年災害復旧事業工事 6年災害査定第39号(護岸工)
所在地	静岡市清水区大平地先
県産材使用量	43.5㎡(樹種:スギ)
事業費	80,949千円
事業主体	静岡県(静岡土木事務所)
特徴	根固めブロックの製品を現地で据えるためのクレーン据えられず、残存型枠による現場打ちの根固めブロックを採用。その型枠にスギを採用している。



【写真】 施行中



【写真】 施行中



【写真】 木工沈床工設置完了

事業名	令和7年度[第37-K4863-01号]一級河川阿多古川緊急豪雨災害対策工事(護岸工)
所在地	浜松市天竜区両島地先
県産材使用量	2.3㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
事業費	14,366千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所天竜支局)
特徴	施工箇所は瀬や淵が残り、水質が良好であるため鮎釣りや川遊びで親しまれている。この区間の護岸整備にあたり、天竜の間伐材を使用した木工沈床を使用することで、生物の生息環境と周辺景観に配慮しながら、治水安全度を高めた。



【写真】 施行中



【写真】 施行中

仮設防護柵工



【写真】 仮設防護柵工完了

事業名	令和6年度[第36-S3344-01号]谷下急傾斜地崩壊対策工事(法面工)
所在地	浜松市天竜区上野地内
県産材使用量	7.4m ³ (樹種:スギ)
事業費	60,764千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所天竜支局)
特 徴	施工箇所は、急傾斜地崩壊対策事業の法面工施工現場である。家屋を落石や土砂から防護するための仮設防護柵の材料としてスギを使用している。



【写真】 仮設防護柵工完了



【写真】 施行中

高耐久性木製枠工



【写真】 施工後

事業名	令和6年度山村道路網整備金時線(6ゼロ債)工事
所在地	駿東郡小山町新柴地内
県産材使用量	約 0.1m ³ (樹種:スギ)
事業費	工事請負費 61,939千円 うち木製枠工:42千円(2基施工)
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特 徴	・高耐久保存処理した県産材を使用 ・工場で組み立てたユニットの内部に割栗石を充填 ・木製部分は軽量なため運搬が容易 ・寸法 H495×W750×L1,500mm(1基あたり)



【写真(上・下)】 材料及び施工状況

上部工（束柱・笠木・敷板）



【写真】上部工（束柱・笠木・敷板）

事業名	令和7年度 県単独農業農村整備事業 蓬萊橋上部工架替工事
所在地	島田市南二丁目地先
県産材使用量	7.2㎡（樹種：スギ、ヒノキ）
事業費	34,980千円
事業主体	静岡県島田市
特徴	県産材の有効利用により、 景観に配慮した設計としている。



【写真】上部工（束柱・笠木・敷板）



【写真】上部工（束柱・笠木・敷板）

木製校倉式ダム工（垂直壁）



【写真】 木製校倉式ダム工 完成

事業名	令和7年度治山（緊急予防）花沢工事
所在地	松崎町雲見
工種数量	V=12.4m3（木材利用量2.4m3）
県産材使用量	2.4㎡
事業費	24,200千円
事業主体	静岡県（賀茂農林事務所）
特徴	圧縮処理、防腐剤注入した静岡県産材丸太を井桁に組み、中詰材として割栗石を充填した構造物。施工は、基礎整形後に壁材、控材を交互に積み上げる。各部材はコーチボルトで固定する。



【写真】 施行中



【写真】 施行中

木製残存型枠工



【写真】 上流残存型枠

事業名	令和6年度治山(緊急)姫ノ尾 工事
所在地	熱海市 熱海地内
工種数量	301.8m2
県産材使用量	2.5m ³ (樹種:ヒノキ)
事業費	51,404千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	令和6年8月30日豪雨により土砂が熱海市火葬場に流出したため、災害防止対策として谷止工を施工した。上流側に残存型枠を使用することで作業の削減や木材利用に貢献した。



【写真】 右岸から左岸



【写真】 型枠設置状況

木製残存型枠工



【写真】 上流残存型枠

事業名	令和6年度県単治山(県営)御石ヶ沢(平準化)工事
所在地	伊東市宇佐美 地内
工種数量	77.6m2
県産材使用量	0.6m ³ (樹種:ヒノキ)
事業費	12,705千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	令和6年6月18日豪雨により土砂が国道135号線に流出した。災害防止対策として谷止工を施工した。上流側に残存型枠を使用することで作業の削減や木材利用に貢献した。



【写真】 左岸側



【写真】 右岸側

木製残存型枠工

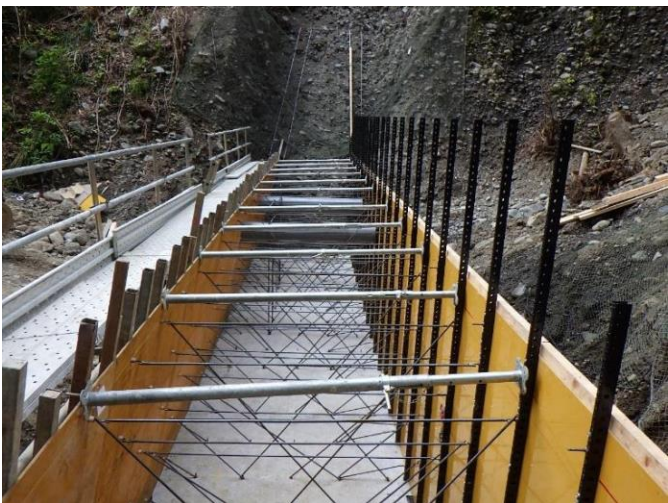


【写真】 型枠全景

事業名	令和6年度治山(復旧)大代工事
所在地	富士市南松野
工種数量	177.9㎡
県産材使用量	2.1㎡(樹種:スギ)
事業費	40,200千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	谷止工の施工にあたり、型枠に合板を使用することで、県産材の利用促進を図った。



【写真】完成(埋戻後)



【写真】 内観

木製残存型枠工



【写真】 全景

事業名	令和6年度治山(緊急総合)八十岡工事
所在地	静岡市葵区足久保口組地内
工種数量	73.5m2
県産材使用量	73.5m2 (樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	25,192千円
事業主体	静岡県中部農林事務所
特徴	県産材の有効活用と型枠撤去作業の負担軽減を図るため、竣工後もそのまま残した。



【写真】 左岸側



【写真】 右岸側

丸太筋工



【写真】 全景

事業名	令和5年度治山(緊急)観音沢工事
所在地	静岡市葵区油山地内
工種数量	50m
県産材使用量	1.6㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	91,182千円
事業主体	静岡県中部農林事務所
特徴	県産材の有効活用とコンクリート間詰の代替工法を図る目的で施工した。



【写真】 左岸側



【写真】 右岸側

木製残存型枠工



【写真】 全景

事業名	令和6年度治山(復旧)工事
所在地	島田市川根町身成
工種数量	677.0㎡
県産材使用量	5.9㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	78,190千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所)
特徴	コンクリート谷止工上流側の型枠に合板残存型枠(県産材)を使用し、撤去の手間を省くほか県産材の利用促進を図っている。また、間詰も県産材の丸太積工とすることで、利用促進を図っている。



【写真】 背面



【写真】 左岸

木製残存型枠工



【写真】 全景

事業名	令和7年度治山(流域保全)大久保・蔵田地区海谷沢工事
所在地	藤枝市瀬戸ノ谷
工種数量	208.1㎡
県産材使用量	3.9㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	25,346千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所)
特徴	コンクリート谷止工上流側の型枠に合板残存型枠(県産材)を使用し、撤去の手間を省いて経費の削減・作業員の安全確保を図るほか、県産材の利用拡大を促進している。



【写真】 背面



【写真】 右岸

マルチング材敷均し



【写真】マルチング敷均し

事業名	令和6年度治山(防災林造成)湊2工事
所在地	袋井市湊
県産材使用量	405.8㎡(樹種:クロマツ)
事業費	168,476千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	マルチング敷均しは、土壌の侵食防止や乾燥防止、下草繁茂の予防効果がある。本工事では、マルチング材を購入せず、他事業でチップ化されたクロマツ材を再利用することで、海岸防災林のクロマツを有効活用した。



【写真】施工状況



【写真】全景(上空から)

木製柵工、筋工



【写真】 全景

事業名	令和6年度県土強靱化対策(治山)寺向工事
所在地	浜松市天竜区春野町町田河内
工種数量	80m
県産材使用量	2.9.㎥(樹種:スギ)
事業費	18,183千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所天竜農林局)
特徴	山腹工事において、土砂の移動を抑止し、早期緑化を図るために設置した柵工、筋工に県産材を利用した。



【写真】 近景



【写真】 接写

木製残存型枠工



【写真】 全景

事業名	令和7年度治山(復旧)押山沢工事
所在地	浜松市天竜区水窪町奥領家
工種数量	204.3m
県産材使用量	220.4㎥(樹種:スギ)
事業費	65,945千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所天竜農林局)
特徴	谷止工上流側の型枠に、木製の残存型枠を使用し、県産材の利用促進と、型枠撤去に係るコスト削減を図った。



【写真】 近景



【写真】 型枠組立の様子

木製残存型枠工



【写真】 全景

事業名	令和7年度県単独治山事業
所在地	松崎町雲見地内
県産材使用量	1.8㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	12,287千円
事業主体	松崎町
特徴	上流側の型枠に木製の残存型枠を使用し、県産材の利用促進を図った。

林道北箱根山線ガードレール修繕



【写真】 施行後

事業名	林道北箱根山線ガードレール修繕
所在地	三島市字北原菅
県産材使用量	2.0㎡(スギ)
事業費	2,420千円
事業主体	三島市(産業文化部農と食のまちづくり課)
特徴	一般市民党の通行が想定される本路線において、ガードレールを木製化することにより、景観整備と県産木材利用の周知を図る。



【写真】 施工前



【写真】 完成状況



【写真】 材料検収状況



【写真】 施工状況

事業名	令和7年度森林環境保全整備俵峰門屋線1工区工事
所在地	静岡市葵区牛妻
県産材使用量	約6.0m ³ (樹種:スギ)
事業費	契約額 13,306千円 うち木柵工(直工):701千円(88m施工)
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	・盛土法尻の保護および道路への土砂流亡防止を図る ・工場で加工した県産材を使用 ・1.5m杭木および4.0mの横木を現場で調整し、人力で施工 ・寸法 H=500mm、L=1,000mm (1区間あたり)



【遠景】木柵工(杭木・横木)



【近景】使用材料(横木)

事業名	令和7年度 県単独林道(舗装)事業 林道鍋島犬間線舗装工事
所在地	島田市 身成 地内
県産材使用量	7.0m ³ (樹種:スギ)
事業費	19,800千円
事業主体	静岡県島田市
特徴	県産材の有効利用により、法面からの土砂流出を抑制する。



【近景】使用材料(杭木)

簡易木製構造物(丸太積み土留め)



【写真】 現地発生材を利用した簡易木製構造物を設置

事業名	森の力再生事業(人工林再生整備事業)
所在地	静岡県伊東市十足
県産材使用量	18.1㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
事業費	24,818千円
事業主体	StarForests株式会社
特徴	伐採木等を利用し、簡易な土留(丸太2本積)を設置することで、土砂の流出や侵食の防止を図った。



【写真】 事業実施前



【写真】 事業実施後

丸太筋工



【写真】 全景

事業名	令和7年度治山(保安林改良)池ノ沢工事
所在地	森町三倉
工種数量	丸太筋工 30m
県産材使用量	0.3㎡(樹種:スギ、ヒノキ)
事業費	24,376千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	傾斜35°を超える急傾斜地である。雨水を分散し侵食防止を図るため、現地発生材を有効活用し丸太筋工を設置した。



【写真】 施行中



【写真】 完了

丁張・境界表示杭



【写真】 法面丁張の設置状況

事業名	令和4年度畑地帯総合整備(担い手育成)諏訪原地区区画整理1工事
所在地	島田市菊川地内
県産材使用量	1.1m ³ (樹種:スギ・ヒノキ)
事業費	61,900千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所)
特徴	仮設の丁張及び工事中の道路境界を表示するために、県産材の杭丸太を使用している。



【写真】 道路境界杭の設置状況



【写真】 法面丁張の設置状況

工事看板



【写真】 工事看板

事業名	令和6年度 畑地帯総合整備(担い手育成)池ノ沢地区調整池1工事
所在地	静岡市清水区茂畑
県産材使用量	0.2m ³ (樹種:スギ)
事業費	212,124千円
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	工事看板に県産材を利用



【写真】 工事看板



【写真】 工事看板



【写真】 工事案内看板①設置状況

事業名	令和7年度[第37-P7337-01号]遠州広域水道用水供給事業 寺谷浄水場(天竜川系)ろ過池設備改築工事
所在地	磐田市寺谷地内
県産材使用量	0.1m ³
事業費	31,240千円
事業主体	静岡県(企業局西部事務所)
特徴	工事案内看板に県産材を使うことで地場産品の使用に積極的に務める。



【写真】 工事案内看板②設置状況



【写真】 認定番号



【写真】 使用状況

事業名	令和7年度[第36-P8330-01号]遠州広域水道用水供給事業三川線送水管布設工事(第3工区)
所在地	磐田市 藤上原 地内
県産材使用量	0.1m ³
事業費	50,600千円
事業主体	静岡県(企業局西部事務所)
特徴	資材置場に静岡県の間伐材を活用した木製バリアードを使用した。これにより、第三者の侵入を防ぐと共に、資材置場の安全を確保した。



【写真】 認定番号マーク確認



【写真】 木製バリアード使用状況



【写真】 木製バリケード

事業名	令和7年度中遠工業用水道事業磐田袋井線配水管布設替工事(第2工区)
所在地	磐田市向笠竹之内地内ほか
県産材使用量	0.1m ³ (樹種:スギ)
事業費	95,579千円
事業主体	静岡県(企業局西部事務所)
特徴	工事現場内の仮囲いとして静岡県の間伐材を活用した木製バリケードを使用した。これにより、第三者への安全を確保した。



【写真】 木製バリケード設置状況



【写真】 間伐材マーク